



高知を元気に！笑顔にしたい！

第二コンサルタンツ

社長自らがはまった
よさこい祭りの魅力

今年初出場する「第一コンサルタンツ」。県内でも有数の総合建設コンサルタントだ。

これまでは、よさこいチームの「本山さくら」などに協賛をし、よさこい祭りを影で支えてきたが、自社でチームをつくり、踊りで参加するのは初めてのことだ。

出場するきっかけは、土木建設業界の景気が低迷していた平成10年頃、「業界も高知も元気にさせたい」と、地域のイベントを協賛という形で応援してきた同社代表取締役社長の右城猛（うしろたけし）さんが、14年前に娘さんが踊ったよさこい祭



りを見た時に、「観客も笑顔になる元気な祭りだ！」と感激。そこからはまり「いつかは自社でも」と出場の機会を計っていた。

そして昨年、二人のよさこいチーム運営経験者が入社した。それが池愛夫さんと岩瀬誠司さんだ。

よさこい ピクアス

一番のよさこい祭りを、より楽しめる一押しの初出場チームを紹介！ 練習や活動の一場面、チームの個性に会場で盛り上がりよう！

チーム全員、
笑顔で踊ります！



よさこい運営委員会委員長の池 愛夫さん(左)
副委員長の岩瀬 誠司さん(右)

若手が引く張る アットホームなチーム

彼らは高知大学の同期生で、踊り子を経験した後、「学生団体コンパスよさこいチーム」を立ち上げた。その二人が「第一コンサルタンツ」に入社し、社長直々に任されたのが「よさこい運営委員会」だった。

若手二人がチームを引く

張ることになったが、参加する部長も課長もよさこい

鳴子踊りは初めて。「とにかく覚えな」と素直に従い、年齢や役職も関係なく真剣に踊る姿に、振付の樋口美佳さんも「チームワー

クがあつて素晴らしい」と褒めてくれた。

スローガンは「高知を元気に！」。その言葉が書かれた地方車を先頭に、社員とその家族、社員が呼び掛けた一般参加の踊り子も含め総勢88人が踊る。子どもから60代までアットホームなチームだ。

本番当日には、オリジナルの手ぬぐいも配布。

大盤振る舞いで活気のある「第一コンサルタンツ」は、どんな笑顔を見せてくれるのだろう。勢いのあるチームの舞に乞うご期待！

男性は青、女性はピンクの衣装は
高知の青空に映える

